

前橋工科大学 シラバス

開講学科	建築学科	実務家科目			
		—			
科目名	インテリア I	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		2年次	必修	14000901	
担当教員	若松均	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	前期	火曜日	5時限
授業の教育目的・目標	インテリアデザインの概要について、建築内部を構成する部位・要素別に学び、建築の基礎的知識を習得し設計能力を養うことを目的とする。				
学科の学修・教育目標との関係	建築設計者・技術者として必要な基礎知識を持っている。				
キーワード	内と外・部位・素材・家具・光・装飾・空間構成				
授業の概要	インテリアは室内空間や室内環境を意味するほか、内部に置かれるものまでを包括した意味で使われる。内部空間を構成する「部位」を中心に様々なデザイン要素をとりあげ、それらがどのように空間に作用しているのかについて、具体的かつ総合的に理解を深める。パワーポイントを用い内外の著名な事例を例示することで建築の基礎的な知識を得る。				
授業の計画	第1回：	はじめに - 授業の説明、演習課題出題			
	第2回：	空間を構成する部位、構成要素（エレメンツ）・素材（マテリアル）について			
	第3回：	床			
	第4回：	壁			
	第5回：	天井			
	第6回：	柱			
	第7回：	開口部			
	第8回：	演習課題・エスキスチェック			
	第9回：	光			
	第10回：	光と影			
	第11回：	家具			
	第12回：	建築と家具			
	第13回：	色彩			
	第14回：	素材・装飾、			
	第15回：	まとめ - 演習課題提出・プレゼンテーションと講評			
受講条件・関連科目	特になし 建築史 I、全科目				
授業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・主にパワーポイントを使用して講義をする。質疑応答の時間を確保する。 ・毎回、レポートを課し理解度を深めると共に評価対象とする。 				
テキスト・参考書	配布資料あり。適宜テーマに則した参考書を提示する。				
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・演習課題（50%）・レポート（50%） ・注意事項（原則6回以上欠席は単位取得不可） 				
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回レポートを提出し出席を確認する。 ・専門誌を読み展覧会・講演会に参加するなど、積極的に建築・インテリアについて関心をもつこと。 				